

(別添1)

令和4年度 緊急浚渫推進事業計画(河川)				
		市区町村名 舞鶴市		
		河川名 志楽川水系小倉川(普通河川)		
		担当課室名 土木課整備係(担当:井野)		
		連絡先 0773-66-1049		
事業名	志楽川水系小倉川緊急浚渫推進事業			
事業の内容 (浚渫箇所(所在地))	舞鶴市が管理する志楽川水系小倉川の堆積土砂掘削を行うもの。 浚渫箇所:舞鶴市宇小倉地先~舞鶴市宇小倉地先 【別図参照】			
実施予定期間	令和3年度~令和4年度(2年間)			土質区分
予定事業量 (各年度の浚渫土砂量) (単位:m3) ※樹木伐採のみの計上が必要となる場合は、(m2)書き て記載	令和2年度	0m ³		第二種建設発生土
	令和3年度	450m ³		
	令和4年度	420m ³		
	令和5年度	0m ³		
	令和6年度	0m ³		
	計	870m ³		
予定事業費 (単位:千円)		事業費	地方債	一般財源
	令和2年度	0	0	0
	令和3年度	4,072	4,072	0
	令和4年度	7,000	7,000	0
	令和5年度	0	0	0
	令和6年度	0	0	0
	計	11,072	11,072	0
事業の必要性、 緊急性	・志楽川水系小倉川は舞鶴市宇小倉地先に位置し流路延長2kmの普通河川であり、氾濫等が発生した場合の被害は甚大である。 ・小倉川では、これまでの出水等による土砂流出・堆積により流下断面が阻害されており、現状でもその安全度は十分とは言えない状況にある。 ・令和4年度現在、河道内の土砂堆積量は420m ³ であり、早期の流下断面確保に努めるとともに、定期的な維持管理が必要である。			
浚渫目標	・令和3年度~令和4年度の2年間で、河川環境の水質等に配慮しつつ870m ³ の堆積土砂掘削を行い、現況河道の河道断面を維持する。			
河道の状態把握	・基本データの収集(水位・雨量等):観測頻度(2月毎1回)、時期(通年) ・河川巡視:沿線居住地~流末部、頻度(月1回)、時期(出水期前) ・施設点検等:沿線居住地、頻度(年1回等)、時期(出水期前等) ・測量・調査:頻度(年2回)			
その他 ※事業実施にあたり、環境、掘削土砂等の利活用、維持 管理等の改善策などの方針等について、可能な範囲で記 載	※掘削した土砂等については、リサイクルの観点から圃場整備等への活用を図る予定。 ※発生土砂量については、現時点の予定であり今後変更があり得る。			